

病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する 実態調査結果について（案）

1. 調査の目的

病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する検討会において、病院薬剤師の人員配置標準についてこれまでの経緯をふまえた上で具体的検討を行うこととなった。

このため、病院における薬剤師の業務の実態・配置状況を明らかにするため、社団法人 日本病院薬剤師会（以下「日病薬」という。）に調査が委託された。日病薬では、上記目的を達成するため会員施設を中心にアンケートによる調査を実施した。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象は、日病薬会員が所属する医療機関のうち 20 床以上を有する 6703 施設とし、各施設に調査票を郵送し回答する方式と、日病薬ホームページに調査票を掲載しダウンロードして回答する方法をとった。各病院団体に対しても各団体の会員施設への調査協力を依頼した。

第 2 回目の検討会に調査結果を提出する必要があることから、2 月中に回答を求め、調査データは平成 18 年 6 月の 1 ヶ月のデータを記入するよう依頼した。各項目の回答において疑義のある箇所については当該施設に照会した上で集計を行った。

3. 主な調査項目の概要

調査項目については、第 1 回病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する検討会において検討され、了承されたものである。

調査項目は、「その他薬歴に基づく処方鑑査とそれによる情報の共有化」、「ハイリスク薬の取り扱い業務手順書の有無」、「夜間休日体制の有無とその業務内容」、「病棟に薬剤師が常駐あるいは定期訪問していることのメリットとインシデント発生防止件数」、「病棟で薬剤師が直接患者に調剤薬を交付しているか、その場合のメリット、理解力や身体機能低下のある患者への服薬支援についてその効果」、「院内感染防止、褥瘡チーム、緩和ケアチーム、NST などへの参加」、「現在の薬剤師数に対する充足感」、「採用の難易度」、「当直体制をとるために必要な人数」、「6 年制実務実習受入学生数」などである。精神科病院については別途行った。

4. 調査結果

(1) 回答病院数及び回答率

回答病院数は4714施設であり、回答率は70.32%であった。なお、非会員施設22施設を含め、合計4736施設からの回答があり、そのうち、集計に用いることのできた回答病院数は4474施設であった。

回答施設の県別病院数については、図1のように平成17年度病院報告による都道府県別の許可病院数9026施設と、日病薬調査対象病院数4474施設の分布とは概ね相関していた。

病院の規模別では図2に示すように20～49床が271施設(6%)、50～99床が861施設(19%)、100～299床が2121施設(48%)、300～499床が824施設(18%)、500床以上が397施設(9%)であった。

図3は経営主体別で、医療法人が2412施設(54%)、公的医療機関977施設(22%)、その他法人629施設(14%)、個人173施設(4%)、社会保険関係100施設(2%)、学校法人94施設(2%)、国24施設(1%)、その他64施設であった。

図4は病床区分別で、「一般病床のみ」が1838施設(41%)、「一般病床が主」が1476施設(33%)、「精神病床のみ」が510施設(11%)、「精神病床が主」が113施設(3%)、「療養病床のみ」が468施設(10%)、「療養病床が主」が69施設(2%)であった。

図5、6、7は常勤換算した薬剤師1人当たりの入院患者数での区分であるが、全病院、精神病床のみを除く病院、精神病床のみの病院ではそれぞれ薬剤師1人当たりの患者数が30人以下の施設が2272施設(50%)、2254施設(57%)、18施設(4%)、30～50人以下が1110施設(25%)、1043施設(26%)、67施設(13%)、50～70人以下が530施設(12%)、385施設(10%)、145施設(28%)、70～100人以下が382施設(9%)、190施設(5%)、192施設(38%)、100人超の施設は180施設(4%)、92施設(2%)、88施設(17%)であった。

(2) 単純集計の概要

集計表は精神病床のみを有する病院(510施設)及びその他の一般病院(3964施設)の二つに分けて作成した。

代表値については、施設間での数値のばらつきが大きいことから、平均値ではなく、実態をより適切に表すものとして、中央値を採用した。

区分は病床規模（20～49床、50～99床、100～299床、300～499床、500床以上）、薬剤師数の区分（1人、2～4人、5～9人、10人以上：常勤換算した薬剤師数の小数点第1位を四捨五入）、対患者数区分（30人以下、30～50人以下、50～70人以下、70～100人以下、100人超：常勤換算した薬剤師1人当たりの入院患者数）で切り分けた。

図1 都道府県別の許可病院数と日病薬調査対象病院数

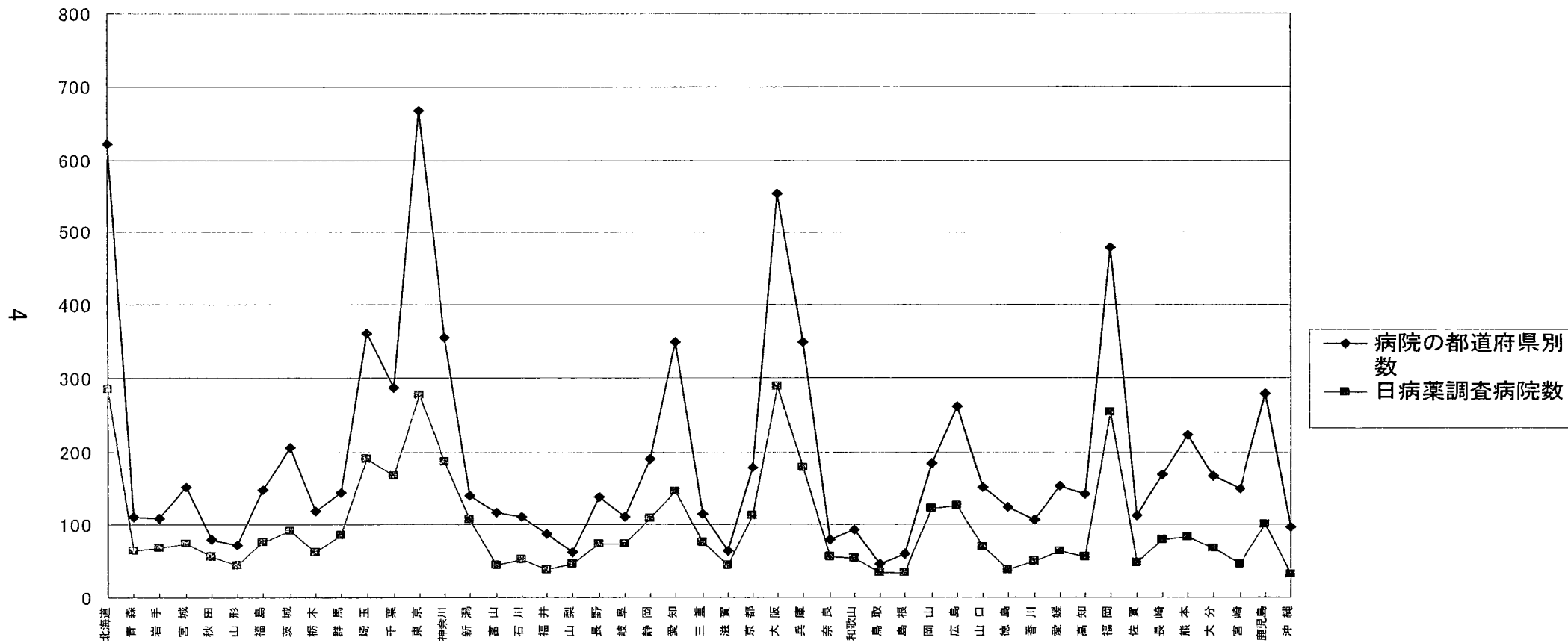
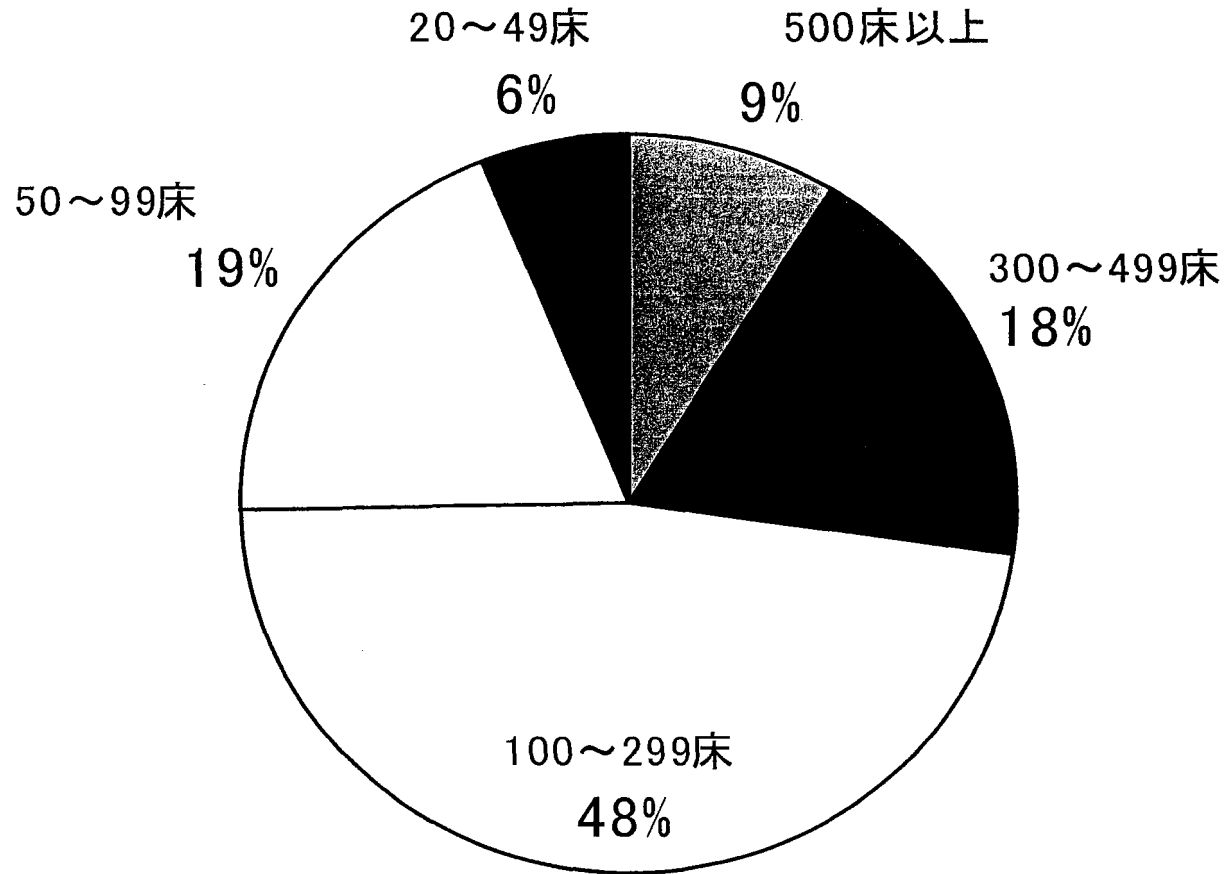
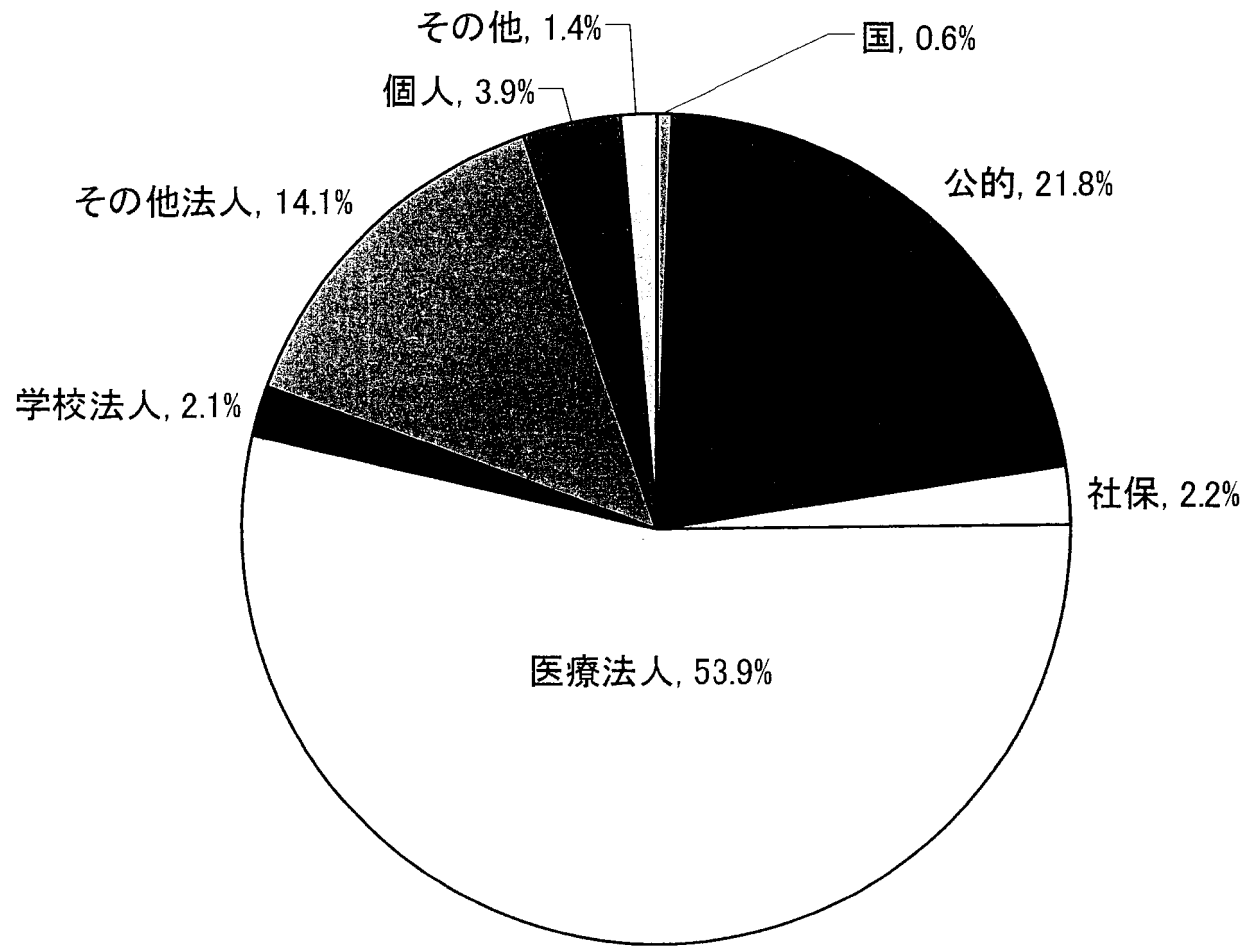


図2 病院の規模(病床数)



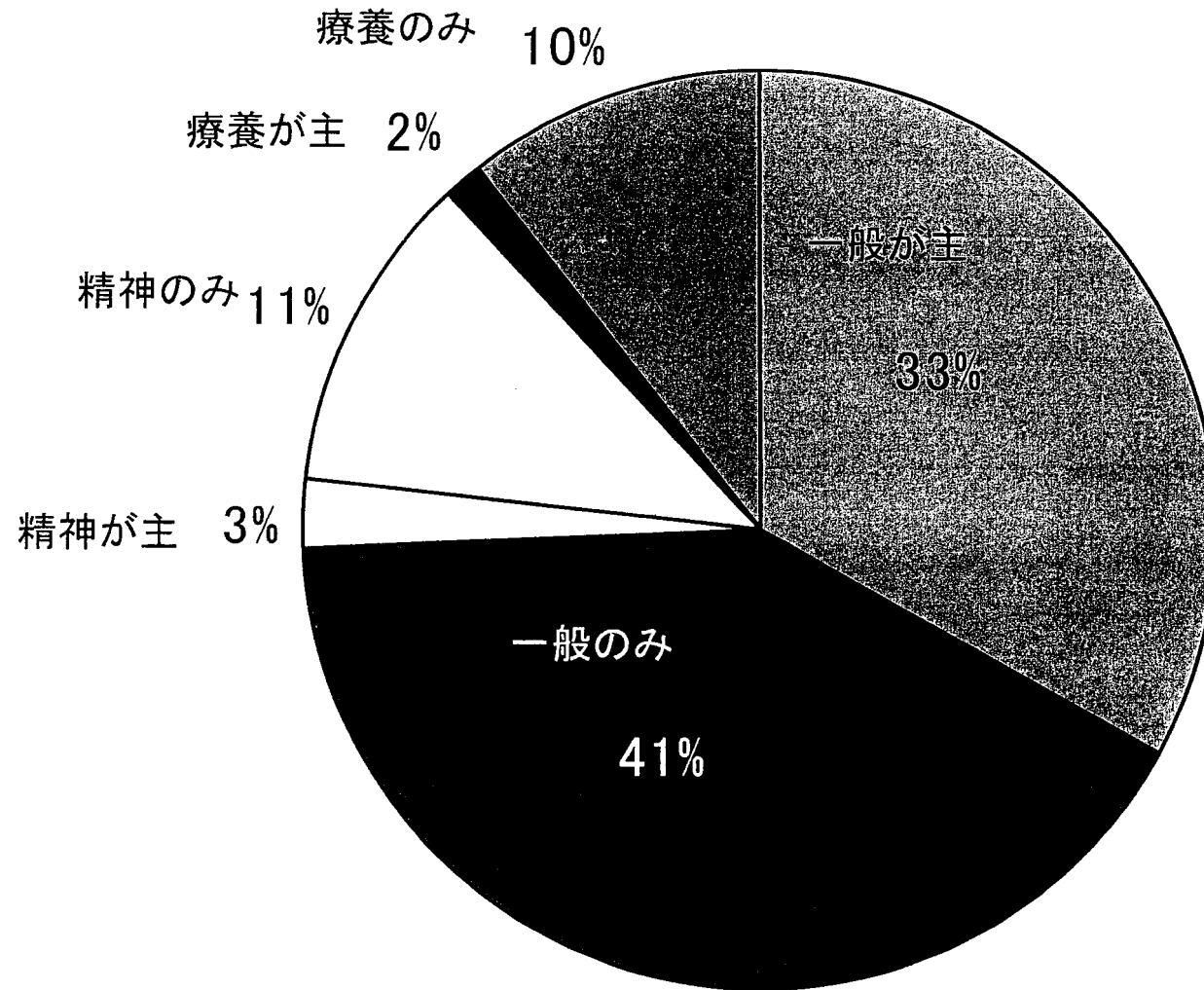
全病院 4474施設

図3 経営主体別(全病院)



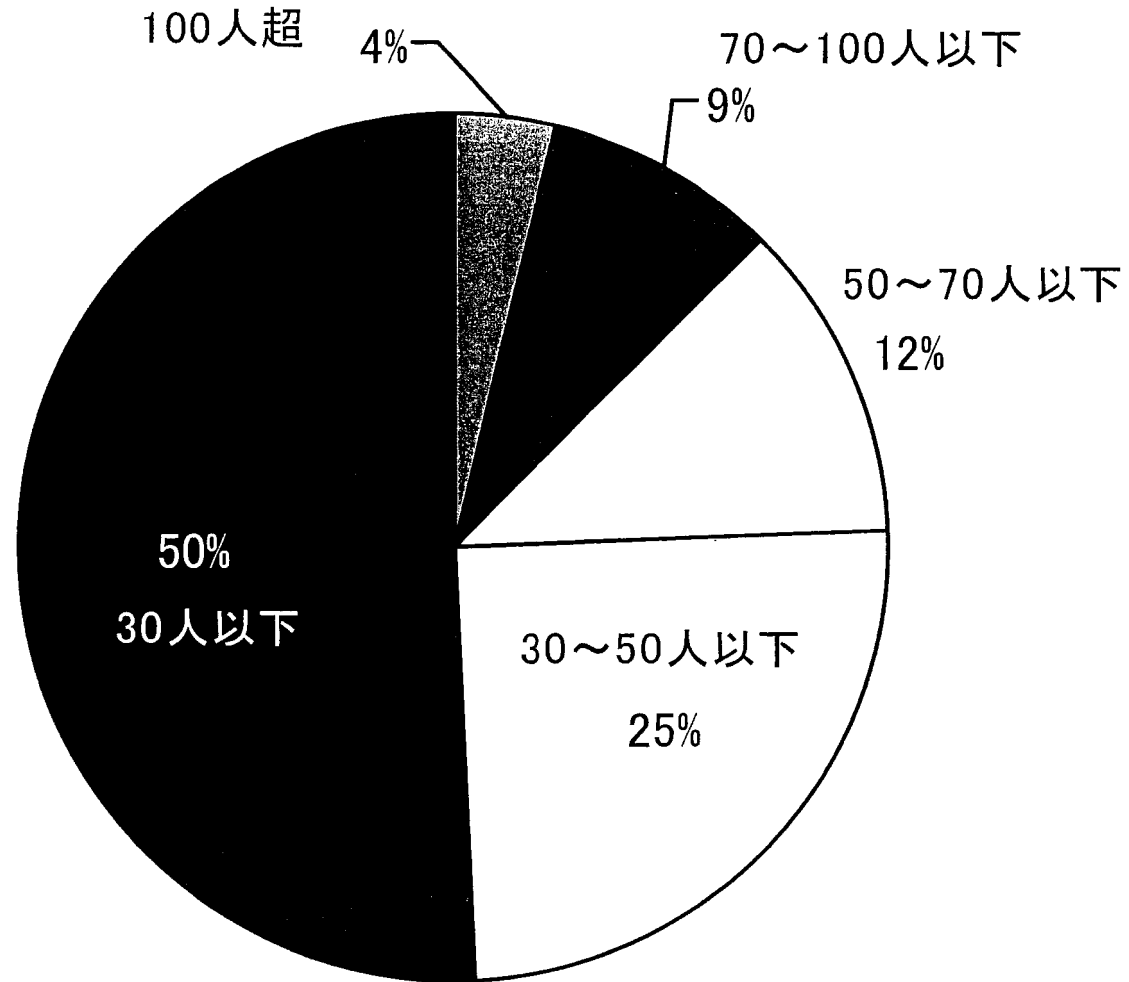
全病院 4474施設

図4 病床区分別(全病院)



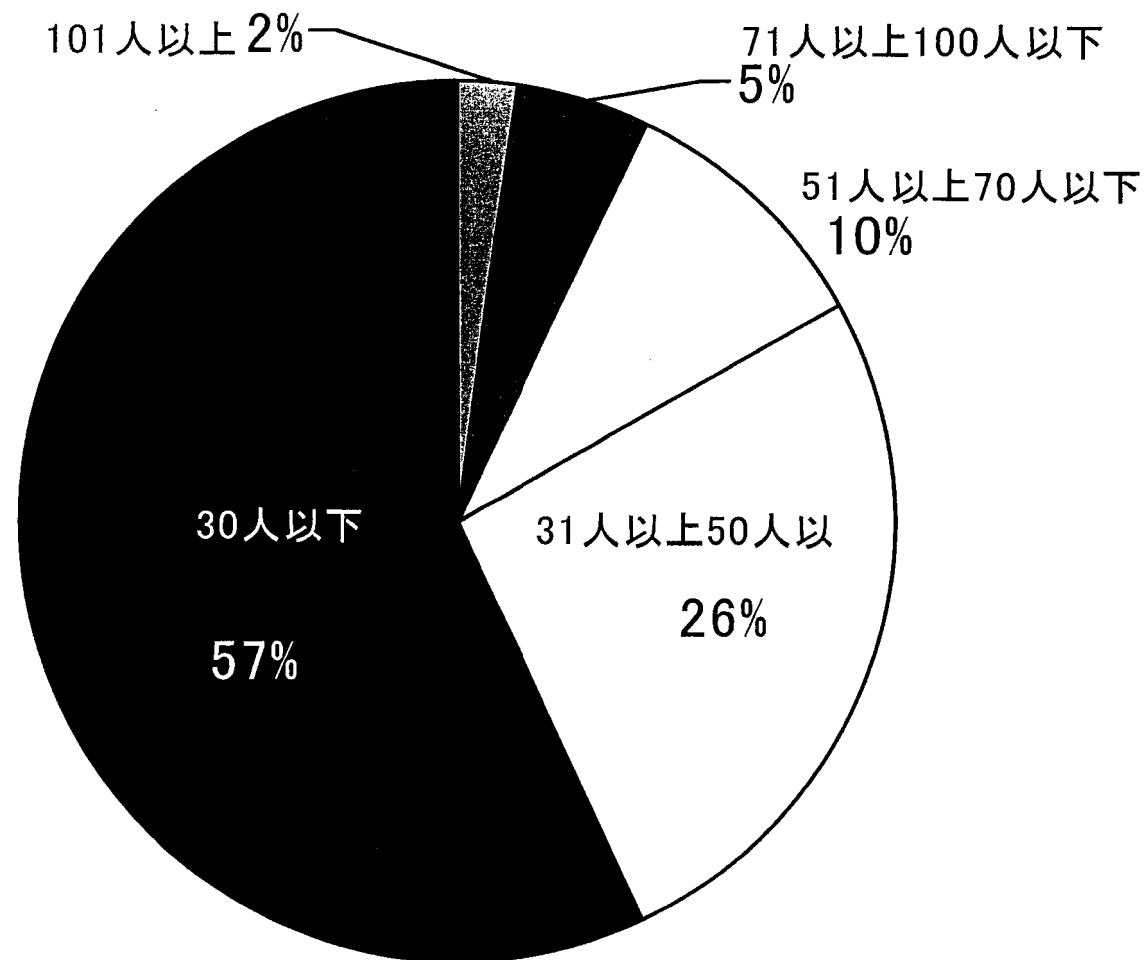
全病院 4474施設

図5 薬剤師1人当たりの入院患者数



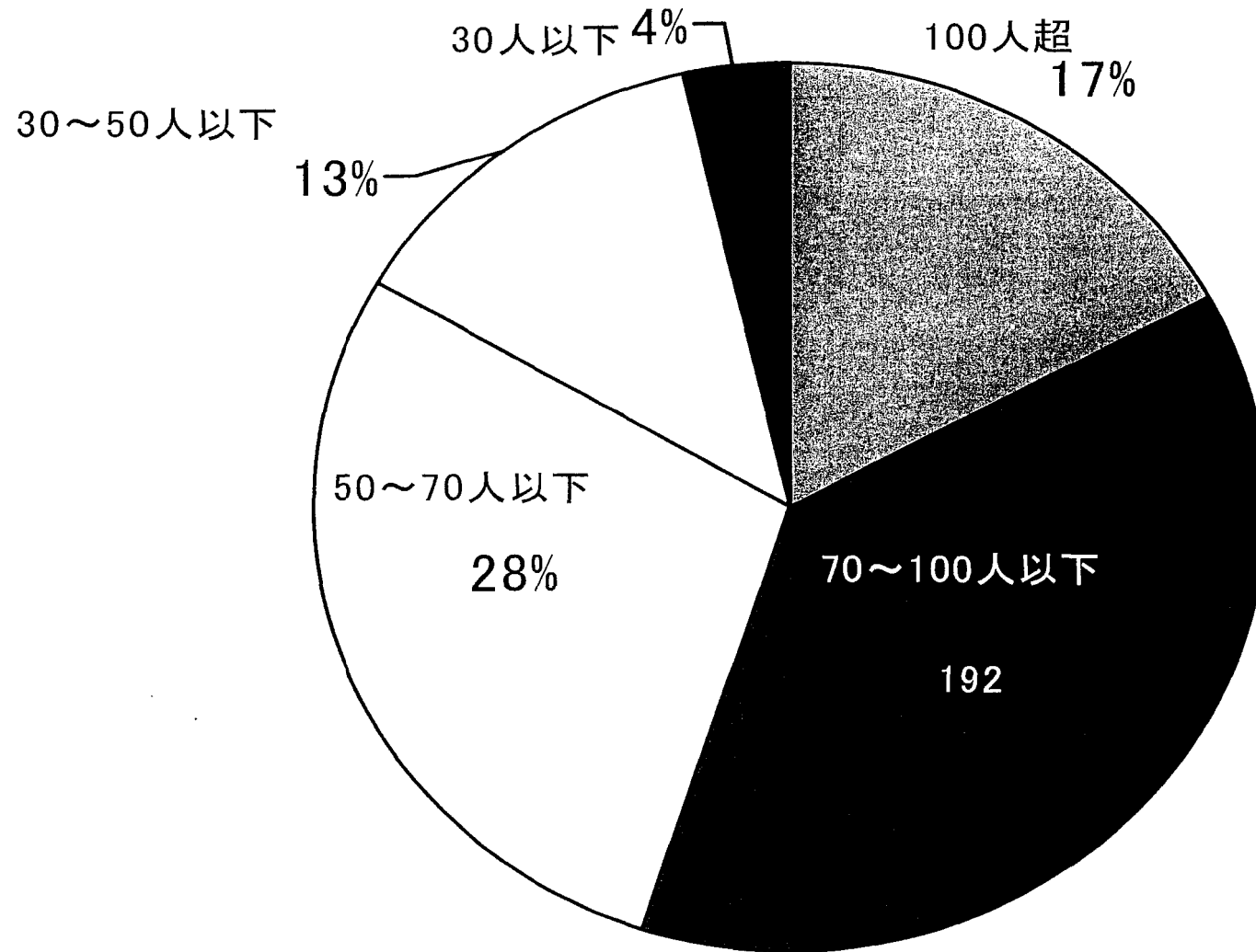
全病院 4474施設

図6 薬剤師1人当たりの入院患者数(精神を除く)



精神病床のみの病院を除く一般病院 3964施設

図7 薬剤師1人当たりの患者数(精神科病院)



精神病床のみ 510施設